

ひとが輝くまち

広報

# ゆざ



YUZA Town Public Relations

令和5年 No.744

# 2

## 今月の話題

- 令和5年二十歳のつどい記念式典・・・2P
- 吹浦小学校閉校特集 .....6P
- 遊佐小学校閉校特集 .....8P
- ゆざ町のガンバリ 「職人編」.....10P
- ほか



# のつどい 記念式典



国歌斉唱指揮 高橋 壮さん



国歌斉唱伴奏 加々谷 朱里さん



## 二十歳のつどい記念式典

該当者125人  
出席者 93人

1月8日、生涯学習センターにおいて、二十歳のつどい記念式典が行われました。今年から成人年齢の引き下げにより従来の成人式から二十歳のつどい記念式典に名称が変更されたものです。  
色鮮やかな振袖や羽織袴、スーツに身を包んだ参加者が旧友との再会を喜びました。



令和5年  
二十歳のつどい記念式典

おめでとう  
おめでとう



祝

令和5年  
遊佐町

二十歳の



実行委員会の皆さん



代表謝辞 松田 廉さん



祝電披露 皇中 桃さん



大盛り上がりの質問タイム



交通安全の誓い 尾形 大地さん



祝電披露 齋藤 玲奈さん

令和5年二十歳のつどい記念式典



## ユネスコ無形文化遺産 今年もアマハゲがやってきた

1月1日に滝ノ浦、3日に女鹿、6日に鳥崎集落で、アマハゲ行事が行われました。アマハゲはケンダンと呼ばれるみのや鬼などの面をつけて各戸をまわり、怠け心をいさめるとともに、無病息災、五穀豊穡を祈る行事です。2018年にはユネスコ無形文化遺産にも登録されています。注目度は年々高まっています。行事に参加した子どもたちが、太鼓の音とともに現れたアマハゲに抱きかかえられ、「良い子にします！」と叫ぶ姿が見られました。

これからも町全体で、アマハゲの保存と伝承に取り組んでいく必要があります。特に未来を担う子どもたちへの教育に活かし、郷土愛にあふれた地域に貢献できる人材の育成を目指していきます。



出発前のアマハゲ



怯えながらも良い子にする約束をします

令和4年度の森林整備活動として海岸林への松くい虫被害予防のための樹植林と松くい虫被害予防のための樹幹注入が11月と12月に行われました。植林については約500本の苗を藤崎小学校の4、6年生と高瀬小学校の4年生の児童50名で海岸林に植林しました。植林は初めてという児童が多数を占めていましたが、最後は手慣れた手つきで植林をする姿が印象的でした。

また、樹幹注入については約400本の薬剤を藤崎小学校の4、5年生と高瀬小学校の4年生の児童48名で健全なクロマツに樹幹注入を行いました。立派なクロマツを守り育てるためには沢山の薬剤が必要であることを学び、丁寧に作業を行いました。



樹幹注入の様子 (12月15日)

## 藤崎小学校、高瀬小学校の児童が 森林整備活動を行いました！

今年度は小学校統合前最後の森林整備活動ということもあり、近年のコロナ禍により森林整備活動を実施出来なかった学年も参加しての実施となりました。小学校統合後の森林整備活動に関しては現時点では未定ですが、これまでの多くの先輩方から脈々と受け継がれてきた森林整備活動は、どのような形であれ次の世代に繋がっていきます。これからも地域の方々と協働での活動実施に期待していきます。

※この事業は「やまがた緑環境税」を活用しています。



植林後の集合写真の様子 (11月11日)

10月15日から12月3日まで  
の間、町内各小学校で閉校式  
が行われました。今月は吹浦  
小学校・遊佐小学校の閉校式  
の様子をお知らせします。

# 朝空高く白妙に雪をかおらす鳥海の 吹浦小学校閉校記念特集

令和5年3月31日をもって閉校し、4月から遊佐・蕨岡・藤崎・高瀬と統合となる吹浦小学校（梶原勝校長・73名）。これまでに6400人を超える児童が同校で学び、巣立ちました。晴天に恵まれた11月19日、地域の方々や児童、保護者、歴代の校長、教職員が集まり、閉校式が催されました。式典には、約200人が出席。明治7年の創立から148年の歴史を刻んだ学舎に感謝し、新校開校に向けて新たな一歩を踏み出しました。

町が主催した閉校式では、児童を代表して6年村上琴祢さんが「吹浦小学校で学んだ全てが心の中心に色鮮やかに生き続けています。歴代の卒業生から授かった見えないバトンは時間を越えて私たちに届いています。ありがとうございます吹浦小学校！」と述べました。

来訪神としてユネスコ無形文化遺産に登録されたアマハゲや吹浦祭りや奉納される花笠舞の学習、湧き水と生き物の関係を探る牛渡川の学習、鮭の学習、縄文の歴史を紐解く小山崎遺跡の学習等の学びを通して、ふるさとを愛する心を育んできました。



校旗返納



児童代表「村上琴祢さん」

## 吹浦小学校沿革史

明治7年5月

吹浦村の高橋敬三郎宅（吹浦村150番地、現横二公民館西側）に借家して「吹浦学校」と称して開校する

明治10年3月

生徒の通学便宜のため、女鹿村の佐々木孫右エ門宅を借りて女鹿支校を設立する

明治11年3月

久村重直宅（吹浦19番地、現まちづくりセンター）に借家として移転し、「鳥海学校」と改称する

明治12年7月

吹浦村住民による膨大な寄付により、吹浦村西楯55番地（海禅寺入口道の東南下）に敷地250、建坪83の洋風平屋建て校舎を新築する

明治20年4月

小学校則改正に伴い「吹浦尋常小学校」と改称し、四年制の2学級となる

明治26年3月

高等科を併設するため、建坪50で洋風2階建てを増設する

明治26年5月

高等科（3カ年）を併置し、吹浦尋常高等小学校と改称する

明治41年5月

就学児童数の激増を受け、西楯23番地（旧校舎地）に、敷地1500、建坪426で洋風一部2階建ての新校舎を建設する

昭和22年9月

吹浦村学校父兄会を「吹浦小学校父母と教師の会（PTA）」と改称して発足する

昭和29年8月

町村合併に伴い、「遊佐町立吹浦小学校」となる

昭和32年8月

吹浦小学校同窓会が発足する

昭和35年12月

吹浦地区教育後援会が発足する

**取材①**吹浦小学校  
第三十七代校長  
**梶原 勝**

吹浦小学校は私にとって元気になる場所と言えます。子どもたちと接している時間が本当に楽しく、たくさんの元気をもらいました。

吹浦地区には鳥海太鼓を始め、伝統行事や自然、小山崎遺跡や鮭のふ化事業など子どもたちにとって学習の宝庫と言えるものがたくさんあります。それが今も続いているのは地域の皆さまのご協力があるからと言えます。子どもたちには、魅力ある吹浦地区で学んだことを心にこれからの人生を歩んで欲しいと願っています。

**取材③**吹浦地区  
まちづくり協議会  
会長  
**佐藤 勇司**

閉校することは非常に寂しいことと言えます。しかし子どもたちにとっては、統合することで友達も増え、新たな世界を見ることができ、そんなことを考えながら閉校式を迎えました。

私は6年生のタブレットを使った学習を見る機会がありました。そこで児童の発表を見て感動した記憶があります。人口減少やゴミの削減問題に対して、ここまで自分の意見をハッキリと言えるものなのかと。吹浦の子であればこれから先の困難にぶつかってもきっと大丈夫だと思っと思っています。この地で学んだことを忘れずに頑張っしてほしいと思います。

**取材②**吹浦小学校閉校記念  
実行委員長  
**高橋 敏夫**

吹浦地区は地域性が非常に強いように思います。伝統文化から歴史の勉強まで、全ての教育がここに詰まっています。子どもたちには、そんな素晴らしいものがたくさんある吹浦地区の良さを再認識してもらいたいと思っています。

一回は外に出ることでの良さに気づくことがあります。吹浦地区で学んだことをどのフィールドでも活かして、これからも頑張っしてほしいと思っています。

閉校式は終わりましたが、思い出を語る会は別日があるので、吹浦小学校に関わってくれた全ての人に感謝して、この日を迎えたいです。

**取材④**吹浦小学校  
閉校記念誌事業部  
部長  
**筒井 義昭**

148年の吹浦小学校の歴史を刻む閉校記念誌「われら吹浦の子」の編集・発行作業を終え達成感と喪失感の両方を抱えております。25年間の読み聞かせや14年間の放課後子ども教室の活動に関わらせていただいたので、母校である以上の思いが積もる吹浦小学校の閉校は寂しさを禁じえません。

閉校式で児童代表のあいさつに「この吹浦小学校が、みなさんの心に色鮮やかにずっとずっと生き続けることでしょう。そして、これからもこの場所がみんなの笑顔が集う場所になってほしいと強く願っています」とありました。まさに同じ思いであります。



吹浦小学校最後の卒業生の「レインボー学年」16名

昭和36年1月

本校教員、土門宏二氏の図案により校章を制定する

昭和36年2月

斎藤勇氏による作詞、牧野英三氏による作曲で校歌を制定する

昭和46年4月

「鳥海学園分校」を設立する

昭和48年7月

学校プールが落成する

昭和49年7月

学校創立100周年記念事業を行うと同時に、トランペット鼓隊誕生

平成2年8月

PTA広報100号が発行となり、全国新聞協議会より表彰を受ける

平成12年11月

学習発表会の場で6年生が鳥海太鼓の演奏を初めて披露し、以降継承される

平成18年5月

「吹浦見守りたい！」が結成される

平成19年3月

吹浦字西楯9番地6に、木造2階建ての新校舎が竣工される

平成23年10月

吹浦っ子発表会の場で、5年生が花笠舞を披露する

平成26年6月

まちづくりセンター改修工事のため、校舎内に「放課後子ども教室」を開設する

平成30年7月

コミュニティ・スクールになり、第1回学校運営協議会を開催する

令和3年1月

文部科学大臣より優良PTAの表彰を受ける

令和3年11月

県ICT活用による学習活動充実の推進事業(令和2・3年度)を受け、公開授業を行う

令和5年3月

148年の歴史に幕を下ろし、閉校する

雲にそびゆる鳥海の山のふもとに地をしめて

# 遊佐小学校閉校記念特集



113年の歴史に幕、ありがとう遊佐小!

令和5年3月31日をもって閉校し、4月から蕨岡・藤崎・高瀬・吹浦と統合となる遊佐小学校（菅原寛校長・179名）。これまでに9700人を超える児童が同校で学び、巣立ちました。晴天に恵まれた12月3日、地域の方々や児童、保護者、歴代の校長、教職員が集まり、閉校式が催されました。式典には、約290人が出席。明治42年の創立から113年の歴史を刻んだ学舎に感謝し、新校開校に向けて新たな一歩を踏み出しました。

町が主催した閉校式では、児童を代表して6年佐藤可穂さんが「校歌を親子3世代で歌えることが誇りです。お世話になった地域の方々と学校に感謝したいです。ありがとうございます大好きな遊佐小学校!」と述べました。校旗が返納され、式が終わると、学習発表会が行われました。遊佐小学校で学んだことを胸に各学年練習の成果を発揮しました。午後からは、パレス舞鶴を会場に「思い出を語る会」を開催し、遊佐小学校の思い出話に花を咲かせました。



校旗返納



児童代表「佐藤可穂さん」

## 遊佐小学校沿革史

- 明治42年9月 遊佐町尋常高等小学校と野沢尋常小学校が合併し、野沢尋常小学校の施設は「野沢仮教場」となる
- 明治42年10月 敷地2,629坪の現在地に、洋風平屋一部木羽瓦葺の校舎で「遊佐尋常高等小学校」と改称して学校生活を始める
- 昭和6年11月 4,694坪の新築校舎が落成する（現在の南、中校舎）
- 昭和16年4月 「遊佐町遊佐国民学校」と改称する
- 昭和22年4月 「遊佐町立遊佐小学校」と改称し、PTAが発足する
- 昭和48年11月 心身ともに健全な学校づくりに努め、「日本一健康優良学校」に選定される
- 昭和49年11月 学校保健優良文部大臣表彰を受ける
- 昭和50年8月 優良PTA文部大臣表彰を受ける
- 昭和53年4月 白井小学校と統合する
- 平成8年2月 全国学校新聞コンクールで、学校新聞が文部大臣賞奨励賞を受賞する
- 平成9年2月 全国学校新聞コンクールで、学校新聞が朝日新聞社賞を受賞する
- 平成9年3月 校地西側に、親水空間「遊ざっこ広場」が完成する
- 平成10年3月 教育後援会より、遊ざっこ広場に自噴井戸2本が掘削される

### 取材①



遊佐小学校  
第二十八代校長

菅原 覚

閉校記念事業は、保護者の皆さまや地域の皆さまの協力があつたからこそ、素晴らしいものができたと思っております。ありがとうございます。

児童たちの良いところは、「本をたくさん読むこと」「給食を残さず食べること」「掃除が上手なこと」と数えきれないほどたくさんあります。この頑張っている姿から私自身も元気をもらいました。

「ふるさとから学び、ふるさとを創る」10年後、20年後に社会に貢献できるように、鳥海山の裾野のように大いに学び、運動にも励んでほしいと思います。

### 取材③



遊佐  
地域づくり協議会  
会長

佐藤 憲二

自分の子どもたちも遊佐小学校にお世話になりました。子どもたちが皆と仲良くしている姿を見ると、本当にこの学校の児童たちは、友達思いの子が多いと改めて感じる事ができました。また自分自身も鯉の解体で子どもたちと接する機会があり、子どもたちとの距離が近づいたことに感謝しています。

これから統合するにあたり統合してよかったと皆から言ってもらえるよう、常にアンテナを張り巡らせて、地域のことを考えていきたいと思いません。

### 取材②



遊佐小学校閉校記念  
実行委員長

増坂 悦夫

児童たちは明るく、元気な子が非常に多いです。挨拶など当たり前のことを当たり前でできるのは、先生方や地域の方々の指導の賜物だと感じています。

閉校式は終わりましたが、小学校がなくなるわけではありません。まずは5つの小学校が1つにまとまって仲良くすることが大切になってきます。子どもたちが不安な気持ちを持たずに学校生活をスタートできるように、我々大人たちもしっかりとサポートしていきたいと思えます。

### 取材④



遊佐小学校閉校記念  
事業部会長

高橋 義博

私は事業部として約1年間活動をしてきました。その中でもグラウンドの側溝の掃除が印象に残っています。地域の方々と協力しながら、迎え入れる準備ができたと思っています。その他にも記念の植樹もしました。この木と一緒に子どもたちも成長していったほしいです。

遊佐小学校は私にとって「元気をもらえる場所」であると言えます。自身も通ったこの学校が好きです。今の子どもたちにもここで経験したことを忘れないでほしいと思います。「子どもは宝！」これから統合する新生遊佐小学校が今から楽しみでなりません。



遊佐小学校最後の卒業生の「あおぞら学年」35名

平成10年7月

学校文集「月光」が山形県コンクールで3年連続の最優秀賞に輝く

平成10年11月

学校文集「月光」が高山樗牛賞に輝く

平成11年2月

全国学校新聞コンクールで朝日新聞社賞を受賞する

平成13年7月

新体育館が完成し、新校舎竣工記念式典を開催する

平成14年9月

新グラウンドと中庭ピオトープが完成する

平成21年10月

創立100周年記念式典と記念祝賀会を開催し、記念誌を発行する

平成22年11月

学校給食の取り組みに対して、文部科学大臣表彰を受ける

平成25年4月

読書活動の取り組みに対して、文部科学大臣より「読書活動推進学校」表彰を受ける

平成28年11月

熱心なPTA活動に対して、文部科学大臣表彰を受ける

平成29年9月

コミュニティ・スクールのモデル校として歩み始める

平成30年10月

心身の健康への取り組みに対して学校保健文部科学大臣表彰を受ける

令和4年12月

遊佐町の小学校が統合して新校となるために閉校式を行う

令和5年3月

113年の歴史に幕を閉じ、閉校する

# スガノ製畳

「ゆざ町のガンバル」は遊佐町の元気ある企業や商店などを紹介しています。今回は「職人編」で、最新式の製造機器による確かな品質を提供するスガノ製畳に取材させていただき、そこに勤める職人の方にインタビューしました。



左/阿部勝志さん 右/津田雄貴さん



「畳」製作の様子



「障子」張替の様子

## 手作りへのこだわり

当店では、主に畳工事をメインに行っています。他にも要望に応じて、襖ふすまや障子、網戸などの張替や内装工事も取り扱っています。畳は、日本の伝統文化とも言えます。現代社会での畳の取り扱い数量は減少しつつありますが、当社では、最新式の製造機器と一級技能士の熟練の職人技で一つ一つ丁寧に仕上げられています。

## 納得のできるものを提供

営業エリアは庄内地区全般と隣県にかほ市や由利本荘市まで対応しており、その他のエリアもご相談に応じています。ニーズに合わせた多種多様な素材や、和モダンな空間を演出する新しい商品も取り揃えています。作ったものを納め、お客様の喜んだ顔を見ることがこの仕事のやりがいです。

## 職人業としての自分

今の時代は深刻な人手不足で、住宅建築に関わる職人も例外ではありません。若手の育成も重要なポイントの一つです。厳しい世界ですが、ここまで続けてきたのは

周りの助けがあったからこそと言えます。「世の中から畳がなくなるまでこの仕事を続けたい」という思いを持ってこれからも仕事と向き合っていきたいです。

## 頼まれてなんぼの世界

これからも「いろいろなことをやろう」という考え方を忘れずに持ちたいです。大変なことでも自分を頼りにしてくれる人のために、今後も感謝の気持ちを忘れずに精進していきます。

## 職人DATA

### スガノ製畳

- ◎所在地 遊佐町北目字菅野谷地37-15
- ◎営業時間 午前8時～午後5時
- ◎営業品目 畳工事（新畳・表替・裏返し）、畳レンタル、各種敷物・置き畳販売、襖・障子・網戸（張替）、古畳処分
- ◎電話番号 0120-073-587
- ◎創業年 昭和45年4月
- ◎代表 阿部 勝志 氏
- ◎従業員数 2名（男性2名）

# 「日本海と大地がつくる水と命の循環」

《第97回》  
人間とクマ  
～今と未来の付き合い方～



秋田県自然保護課/  
ツキノワクマ被害対策支援センター  
こんどう まみ  
主任 近藤 麻実 氏

「昔はこんな所にクマは出てこなかった。最近のクマは…」

このように感じたことのある方は少なくないと思います。

実際に、住宅地へのクマの出没は近年しばしば発生しており、全国各地で問題となつていきます。なぜ、クマは私たちの身近に出没するようになってきたのでしょうか。

大きな要因として、クマの分布拡大が挙げられます。人口減少や高齢化が進む中、無人になった集落、耕作放棄された田畑、人の手が入らなくなった薪炭林や河畔林：そうした場所がうっそうとした藪に変わってきています。つまり、私たちの暮らしが変化したこと、クマの暮



写真左：住宅地に落ちているクマの糞  
右上：電気柵で守られている果樹園  
右下：山の中を歩くクマ

生活できる環境が集落周辺にまで広がってきた結果、かつて「遠く存在」だったクマが、今や「お隣さん」になり、出没が身近になったと考えられます。

現在、人間活動が活発だった頃の生活に戻るのには困難です。しかし、私たちには知恵があります。一人ひとりがクマを知り、正しい知識に基づき対策をすることで、出没や事故、農作物被害を抑えながら暮らし続けられると思います。

マタギ文化が残り、山菜採り文化が根強く、自然と関係深く暮らしてきたこの地域には、それができると信じています。

集落支援員だより / 2月

## オンライン移住セミナーに参加しました

1月7日の移住セミナー「ゆぎを楽しむ愉快的仲間たち」に、スタッフとして参加しました。セミナーには12組13名が参加。ゲストに吹浦地区に移住された松並三男さんをお迎えし、本町での「アウトドアと子育て」というテーマでお話いただきました。吹浦地区には釣りやサーフィン等アウトドアが出来る場所、温泉やカフェが揃っていて親子で楽しんでいるとお話に参加者も興味津々でした。中継では本町の冬の状況をお伝えしましたが、参加者にはぜひ冬にお越しいただき、冬の楽しみ方も厳しさも体験してもらいたいと思います。遊佐暮らし58年の私も遊佐町を再確認できたセミナーでした。(渋谷)



松並さんが遊佐町を紹介 スタッフも勉強になりました

- 集落支援員 / 渋谷一行、高橋今日子
- ☎ 72-3981 (集落支援員事務所：Aコープゆぎ店2階)

第20回

## 遊佐さまたなやの～協力隊

— 地域おこし協力隊のリレーコラム —



遊佐高校学生生活支援業務担当

相馬 葵 隊員

### 「今年の漢字」

遅ればせながら、明けましておめでとうございます！今年もよろしくお祈りいたします！

1月に協力隊のみんなで書初めをしました。私にとっては約15年ぶりです。久々の書写は半紙の裏表や筆の持ち方などほとんどのことを忘れていてびっくりしました。

私が今年の漢字に選んだのは「自分」です。2023年は自分に目を向けて、自分がときめくもの、自分が心地いいと思うものを選んだり、等身大の自分で高校生と関わりたいと思ったのでこの漢字を選びました。

みなさんが考える今年の漢字は何ですか？ぜひ物置の書道セットを引っ張り出してみてください！



みんなで書初め

## 生涯学習センター開館50周年記念

### 遊佐落語会

12月11日、生涯学習センターにおいて、遊佐落語会が行われました。当日は笑点の司会でもお馴染みの春風亭昇太氏を始め、山形県中山町出身の春風亭昇りん氏など5名が落語や曲芸を披露。初めて落語を見に来た人でも楽しめる内容になっており、落語家独特の多彩な言葉の表現に会場も大盛り上がりでした。



落語芸術協会会長を務める春風亭昇太氏

## 伝え、守ろうゆぎの鮭

### 鮭シンポジウム



講師の宮原正典氏

12月14日、パレス舞鶴において、鮭シンポジウムが行われました。県内と秋田、新潟両県の関係者ら約70人が参加。よろず水産相談室代表・農林水産省顧問の宮原正典氏の基調講演を通して、サケマスふ化放流事業の現状や増殖への課題について学びました。

講演では、「SDGsの観点からサケマスふ化放流事業は優等生である」と事業継続の重要性について提言され、参加者たちは熱心に耳を傾けていました。

## 鳥海山湧水フォーラム in 遊佐

12月18日、生涯学習センターにおいて、鳥海山湧水フォーラム in 遊佐が行われました。フォーラムでは町の裁判や条例、水循環の保全に関する講演とパネルディスカッションを行い、これまでの取り組みと今後の課題について理解を深めました。

鳥海山がもたらす恵みを将来に渡って享受するためには、引き続き保全に関する取り組みを町民一丸となって推進する必要がありますので、ご理解ご協力の程よろしくお願いたします。



水循環の保全について  
貴重な提言をいただきました

## 火の用心！西遊佐地区が無火災1000日を達成



次は協力して無火災2000日を目指します

12月28日、役場において、西遊佐地区1000日無火災の表彰式が行われました。1000日無火災は、12月27日をもつての達成です。遊佐地区と吹浦地区に続き、3地区目の達成となり、今後も安心安全なまちづくりに向けた取り組みが期待されます。

# フォトトピックス

## 丸藤さんのキッチンカー

12月6日、特別養護老人ホームに於いて、丸藤さん（酒田市）が自ら栽培したサツマイモを使った大学芋の振る舞いがありました。当日は大学芋ならぬ“小学芋”（大学芋より少し小ぶりなもの）を食べた施設の皆さんから「美味しかった」という声が聞かれました。



## 気合を入れて初稽古

1月7日、農業者トレーニングセンターにおいて、和道会遊佐支部の空手道初稽古が行われました。小学校低学年から一般まで基本、形、組手の練習に汗を流し、稽古後には一人一人が今年の目標を発表し、益々の稽古に励むことを誓い合いました。



## 無火災祈願！

1月8日、役場前道路において、第43回消防出初式が行われました。佐藤消防団長を先頭に、団員210人が行進。この日は、令和4年の無火災分団の表彰も行われ、1年間の無火災を祈願しました。



おめでとうございます！

11月7日、東京都内において、「令和4年度援護事業功労者 厚生労働大臣表彰式」が行われました。当日は遊佐町遺族会連合会会長の佐藤勇司氏に対して厚生労働大臣より表彰がありました。

佐藤氏は、平成4年に遺族会連合会理事に就任以降、遺族会組織の発展、維持継続のために援護事業に取り組みてきました。戦没者遺児の代表として、30年にもわたる長年の功績が認められ、今回の受賞に至りました。

長年の功績が評価  
佐藤勇司さん 厚生労働大臣表彰



抜群のチームワークを誇ります

12月にかけて、県ミニバスケットボール交歓大会が行われ、ユザガールズミニバスケットボールスポーツ少年団が準優勝という快挙を成し遂げました。この結果、3月に行われる東北大会への出場が決まりました。ユザガールズは、団員数19名で週3回活動しています。今年度は、酒田地区の公式試合4大会で全て優勝、強い団結力が特徴のチームです。東北大会でも活躍を期待しています。

ユザガールズ ミニバスケットボールスポーツ少年団  
東北大会出場！

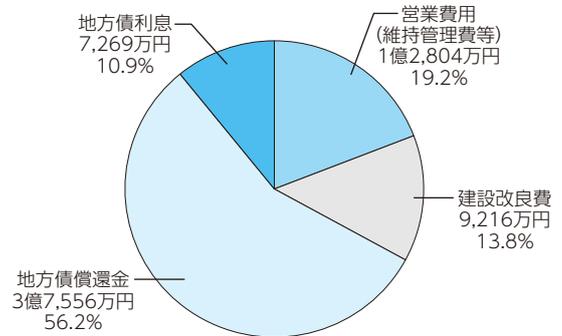
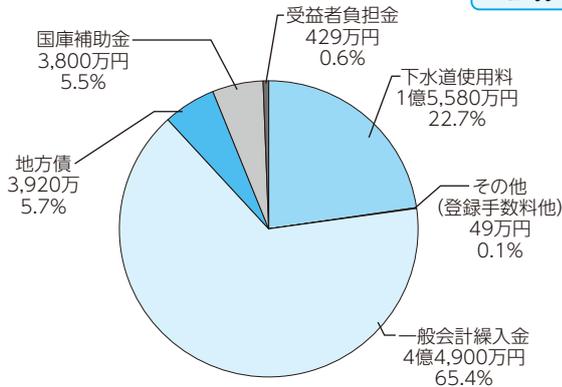


# 令和3年度 下水道事業の会計決算状況

収入 6億8,678万円

## 公共下水道事業

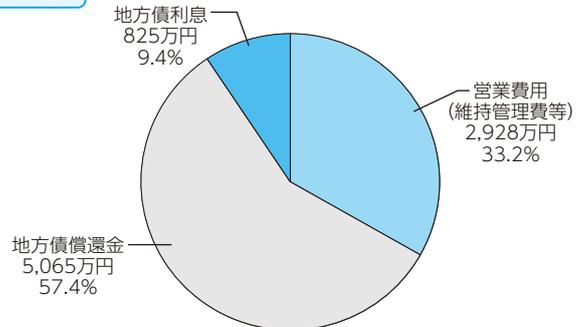
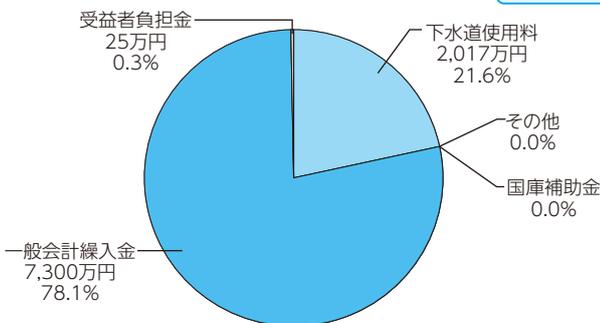
支出 6億6,845万円



収入 9,342万円

## 地域集落排水事業

支出 8,818万円



### ● 下水道事業の会計について

町の下水道事業は、公共下水道事業と地域集落排水事業の2つの特別会計で運営しています。

公共下水道事業特別会計では、遊佐浄化センターに流入する区域の皆さんから納付していただいた使用料や一般会計からの繰入金を財源として、処理施設の維持管理や地方債の償還(借入金の返済)を、国の補助金や受益者負担金、地方債を財源として下水道施設の建設を行っています。

地域集落排水事業特別会計では、四つの農業集落排水処理施設と、比子簡易排水処理施設に流入する区域の皆さんから納付していただいた使用料と一般会計からの繰入金を財源として、地方債の償還や、処理施設の維持管理を行っています。

### ● 地方債残高の推移

地方債残高は、建設改良費などの投資的経費を抑制し、計画的に減少を図っています。公共下水道の整備工事が令和元年度に終了し、現在は施設の老朽化に伴う改築や更新を実施しています。今後も計画的な地方債の借入れと、償還に必要な財源の確保に努めてまいります。

### ● 下水道は正しく使いましょう

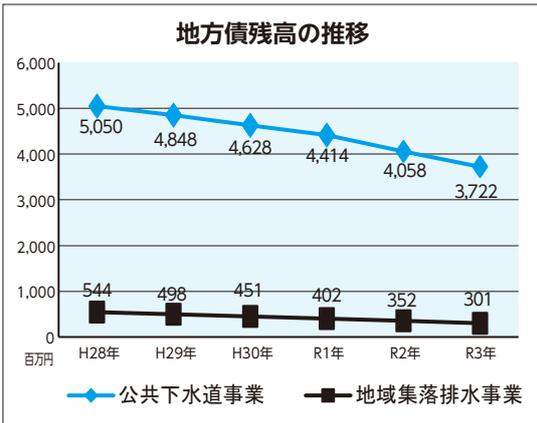
下水道は、自然や生活環境をよりよくするための公共の財産であり、

り、何を流してもよいということではありません。個人が注意をして正しく使用しないと周囲への迷惑や、下水道施設の故障の原因となります。適正な汚水処理ができません。使用上の注意を守って正しくお使いください。

### ● 下水道への接続をお願いします

下水道区域に住んでいる人は、下水道への接続が義務付けられています。施設の維持管理には多額の費用がかかりますが、使用料はその貴重な財源となっております。きれいな川や海を未来に残すためにも、まだ接続していない方は一日も早く下水道への接続をお願いします。

地方債残高の推移



● 問 / 地域生活課下水道係

☎ 72-15894

## 企業版ふるさと納税にご寄附をいただきました

11月11日、山形県飽海郡遊佐町まち・ひと・しごと創生推進計画が内閣府の地域再生計画の新規認定を受け、本町で企業版ふるさと納税の活用が可能になり、第1号となるご寄附をいただきました。

12月15日受領  
株式会社栄電子 様  
代表取締役 津田百子 様  
本社所在地 東京都千代田区外神田2-9-10

寄附金額は企業様の希望により非公開とさせていただきます。

●☎/産業課産業創造係 ☎72-4522

## ひきこもり相談会

ご自身のことでも、ご家族のことでも構いません。ご本人の不安・焦り等について、また、ご家族との関わりを伺いながら対応方法などを一緒に考えます。お気軽にご相談ください。

※相談された方の秘密は守られます。

- 日時/2月17日(金) 午後1時30分～3時30分
- 場所/町防災センター
- 相談員/多機能福祉施設こもれび 佐藤 深喜 氏
- 費用/無料
- ☎・☎/相談を希望される方は、事前に電話予約をお願いします。  
健康福祉課健康支援係 ☎72-4111

## 「東北農林専門職大学（仮称）」 令和6年4月開学に向けて設置認可申請中!

県では、将来の日本をけん引する農林業経営者を養成するため、「東北農林専門職大学（仮称）」の開学準備を進めています。農業・森林業の生産や経営、加工、販売等の知識と理論に裏付けられた技術を、講義だけでなく、県内外の先進経営体での長期実習など豊富な実習で学べる新しいタイプの大学です。県立農林大学校（新庄市）の敷地に校舎を新築中で、現在の高校2年生が第1期生となります。詳しくはQRコードからご覧ください。



詳細は  
QRコードから

●☎/山形県専門職大学整備推進課  
☎023-630-2480



新校舎の外観イメージ図

## 防災行政無線などを用いた 情報伝達訓練

地震・津波や武力攻撃などの発生時に備え、全国瞬時警報システム（Jアラート）を用いた訓練を行います。国民保護情報に関するアラームと音声、防災行政無線から町内に流れますが、訓練ですのでご注意ください。

- 日時/2月15日(水) 午前11時
- ☎/総務課危機管理係 ☎72-5895

## ご意見を募集します 遊佐町環境基本計画 改定版(素案)

町では、町民との協働の役割を担いながら、次の世代に良好な環境を引き継いでいくことを目的として、「遊佐町環境基本計画」を策定しています。現在、現行計画の策定から10年が経過し、エネルギー問題などの社会情勢の変化と同時に、町民の環境意識やライフスタイルなど、環境を取り巻く状況は大きく変化しています。

これらを踏まえ、町民目線での将来を見据えた計画とし、環境施策を推進するため、町民意向調査を実施し、庁内検討委員会にて検討を重ねてまいりました。

その内容について、広く皆さんにご意見をお聞きするため、以下のとおり、ご意見の募集（パブリックコメント）を行います。

- 意見募集期間/2月16日(木)～28日(火)
- 意見提出対象者/
  - ・町内に居住する方
  - ・町内に事務所または事業所を有する個人、法人、その他の団体
- 資料の閲覧先/役場地域生活課、生涯学習センター、各地区まちづくりセンター、町ホームページ
- 意見の提出方法/
  - ・所定の様式によります。様式は、資料の閲覧先で配布しています。持参、郵送、FAX、電子メールのいずれかの方法で提出してください。
  - ・必ず住所、氏名、または名称、連絡先（電話番号等）を明記してください。
- 提出された意見の取扱い/
  - 提出していただいたご意見は、計画策定にあたっての参考とさせていただきますが、質問等に対する回答は行いません。また、ご意見の概要等は住所、氏名などの個人情報を除き、公表することがあります。あらかじめご了承ください。
- ☎・提出先/地域生活課環境係  
〒999-8301 遊佐町遊佐字舞鶴202  
☎72-5881 fax: 72-3318  
E-mail: kankyo@town.yuza.lg.jp



## 放課後子ども教室 ボランティアスタッフ募集

4月から放課後子ども教室で小学生と一緒に活動していただける地域ボランティアを募集します。

- 活動内容／スポーツ・文化等の体験活動、工作、読書、遊び等、子どもの活動のサポートや見守り。(宿題等の学習指導は行いません)
- 活動場所／  
藤崎地区 ふじっこ 藤崎小学校  
高瀬地区 「たかせっこ」 高瀬小学校  
吹浦地区 吹浦こども教室 吹浦小学校
- 活動時間／授業日の放課後から午後6時まで(藤崎地区のみ振替・長期休業日の1日活動あり)  
※活動時間1時間あたり850円の事業協力謝礼をお支払いします。  
※活動場所までの移動は各自でお願いします。

教員、保育士等の資格は必要ありません。学生を除く、健康な18歳以上の方で子どもの居場所づくりに関心のある方、子どもが好きで一緒に活動したい方でしたらどなたでも。活動の様子を見学することもできます。詳細については、お気軽にお問い合わせください。

- ☎／教育課社会教育係 (生涯学習センター)  
☎72-2236

## 人権擁護委員の再任

人権擁護委員は町民の中から、議会議決を経て町長が推薦し、法務大臣が委嘱する相談員で、人権相談や人権尊重のための啓発活動などを行っています。

- 1月1日付けで1名の方が再任されました。
- 再任 小田原 裕さん (富岡)
- 任期は、令和7年12月31日までです。
- ☎／山形地方方法務局酒田支局 ☎25-2221

## 旧青山本邸ひなまつり 【庄内雛街道】

青山家は明治初期から北海道のニシン漁で財を成し、庄内でも有数の富豪に数えられました。莫大な費用をかけ、明治23年に完成した本邸は、今なお、その偉容を誇っています。旧青山本邸では、青山家に代々引き継がれてきた古今雛や雛道具などを展示します。華やかに彩られた邸内をぜひご堪能ください。

- 会期／2月7日(火)～4月2日(日)
- 入館料／大人400円、大学・高校生300円、小中学生200円
- ☎／旧青山本邸 ☎75-3145  
教育課文化係 ☎72-5892

## マイナちゃん情報局 vol.13 ～オンラインで簡単便利に転出届出ができる！～

2月6日(月)から、マイナンバーカードをお持ちの方はマイナポータルを通じたオンラインでの転出届出が可能になります。このサービスを利用する方は、転出にあたり役場への来庁が原則不要となります。

電子証明書が有効なマイナンバーカードをお持ちの方で、日本国内での引越しをする方がご利用いただけます。ご自身単身での引越しの他、ご自身と同一世帯員、ご自身以外の世帯員の方の引越しでも利用可能です。  
※マイナポータルを通じて転出届の提出をした後は、別途、転入先市区町村の窓口で転入届等の手続きが必要です。



詳細はこちら



遊佐町の交付状況

申請数	9,068件 (69.44%)
交付数	7,761件 (59.43%)
12月31日現在	

### 従来 (役場窓口での転出届)

【遊佐町役場】

窓口で転出届出のほか、各種手続きを行う

- ・転出届の提出
- ・国民健康保険の手続き
- ・児童手当や医療証の手続き など



### オンライン転出

【自宅】

自宅に居ながらオンライン上で転出届出が可能

今まで窓口でしていた各種手続きをオンライン上で行うことで、転出先・転入先の自治体で情報連携が可能です。



転出手続きが終わったら…

### 転入届出

【転入先役所】

転入の届出は、従来通りの転出、オンライン転出に関わらず、必ず転入先の役所へ訪れて届け出る必要があります。(住み始めてから14日以内)

- ・転入届の提出
- ・国民健康保険の手続き
- ・児童手当や医療証の手続き など



- ☎／町民課町民係 ☎72-5885

## 農業生産資材価格高騰対策

町では、肥料などの農業生産資材価格の高騰により、経営に著しい影響を受けている農業者に対して、農業経営を支援するために補助金を交付します。

- 対象者**／町内に住所を有する販売農業者、2戸以上の生産者団体、農業法人等
  - ※販売品目が水稲のみの方は、水稲肥料高騰対策事業補助金交付済のため対象外
  - ※県の原油価格・物価高騰緊急支援交付金の交付を受けている(予定含む)方は対象外
- 支援対象**／肥料、ビニール系生産資材等に係る購入相当額のうち、令和4年6月から12月までの期間購入分相当額
- 支援内容**／
  - 支援金額＝(肥料購入相当費＋資材相当費)×10%
  - ※肥料購入相当費を基に資材相当費を算出します
  - ※対象となる肥料は、「肥料の品質の確保等に関する法律」(肥料法)に規定するものに限りま。
- 必要書類等**／
  - 申請書兼請求書
  - 令和4年中(1月～12月)に購入した肥料の注文書、請求書、領収書等
  - 振込先口座通帳のコピー
- 申請方法**／
  - JA庄内みどりへの出荷実績がある農業者等  
遊佐営農課または遊佐園芸センターから申請案内がありますので、ご確認ください。
  - その他の対象者→町産業課農業振興係までお問合せください。
  - また、町ホームページ※から詳細をご確認ください。
  - ※遊佐町ホームページTOP→産業・しごと→農業→農業生産資材価格高騰対策のご案内
- 問**／産業課農業振興係 ☎72-5882

## 公的年金等の源泉徴収票の再交付

公的年金等の源泉徴収票が、今年の1月に日本年金機構から送付されています。紛失等による源泉徴収票の再交付は、ねんきんダイヤルで受け付けています。

確定申告については、折込チラシの「所得税・町県民税・国民健康保険税申告相談」をご覧ください。

- ねんきんダイヤル**／
  - ☎0570-05-1165 (ナビダイヤル)
  - ※050から始まる電話でおかけになる場合は
  - ☎(東京) 03-6700-1165 (一般電話)
- 受付時間**／月曜日 午前8時30分～午後7時  
火～金曜日 午前8時30分～午後5時15分  
第2土曜日 午前9時30分～午後4時
- お問い合わせの際は、年金証書の基礎年金番号・年金コードをご用意ください。
- ※源泉徴収票は日本年金機構に登録されているご本人の住所宛に郵送します。
- ※再交付の申請の際には、ご本人の基礎年金番号・氏名・生年月日・住所、お電話をおかけになった方の氏名・ご本人との続柄・電話番号を確認させていただきます。
- ※電話による再交付の場合は、送付まで2週間程度かかりますので、お急ぎの方は、鶴岡年金事務所または街角の年金相談センター酒田でご相談ください。
- ※役場での再交付は受付けておりません。
- 問**／鶴岡年金事務所 ☎0235-23-5040

本が好きな子どもを育む(遊佐町子ども読書活動推進計画のテーマ)

# 図書館だより



### ◎遊佐町立図書館2月利用案内

平日 午前9時～午後6時  
土日祝 午前9時～午後5時  
休館日 7日(火)・21日(火)

☎72-5300 FAX 72-5301  
<https://yuzamachi-yamagata.or.jp/>



雪道でなかなか図書館に来館できない皆様へ…  
まちづくりセンターでも  
本が読めます

図書館では、一部のまちづくりセンターに図書館の本を置いてあります。

子どもの絵本から大人の実用書までさまざまな本があり、2ヶ月1回、本の入替も行っています。  
なかなか図書館まで来ることが出来ない方も、そうでない方もこの機会にご利用してみたいかがでしょうか。  
詳しくは下記まちづくりセンターまでお尋ねください。

#### 【設置場所】

藤岡、稲川、西遊佐、吹浦の各まちづくりセンター

## こども川柳チャレンジ大会 入賞作品の展示

昨年11月に全応募作品を展示しておりましたこども川柳ですが、入賞作品を図書館に**通年展示**しております。

見逃してしまったという方も、初めて見る方もぜひ、子どもたちの力作をご覧ください。

【全入賞作品】 郷土資料コーナーとなりの壁面  
【遊佐町立図書館長賞】 図書館入口そばの看板

### イベント

- ◆わくらくらんど (0～3歳向けおはなし会)  
【子どもセンターにて】2月3日(金) 11時～
- ◆まほうのじゅうたん・おはなし会 (素語り)  
【町立図書館にて】2月11日(土・祝) 10時30分～
- ◆おはなしわーど (子ども向け映画会)  
【町立図書館にて】2月25日(土) 10時30分～

### テーマ展示

- 【第2展示コーナー】この世界は謎に溢れている (奇怪の本特集)
  - 【第3展示コーナー】芥川賞・直木賞受賞作品特集
  - 【玄関ショーケース】遊佐町民俗芸能
- 展示される本の内容は、webでも見ることができます  
遊佐町立図書館で検索→【本を探す】→【図書館おすすめ】のページへどうぞ♪

状況に応じて、開館時間や提供できるサービスやイベント内容が変更になる場合がございます  
随時公式サイト上でお知らせいたしますので、webもしくはお電話などでご確認くださいませよう願いたします

# お知らせ

## 空き家相談窓口

空き家に関するご相談、ご依頼等お気軽にお問い合わせください。お近くの相談員が対応します。

受付時間／午前10時～午後4時  
(平日)

☎ 023-665-0100

山形県本部

## さかとおくバザール こびあこブ酒田

日時／2月9日(木)

午前10時～11時30分

場所／こびあこブ酒田1F

内容／山形県立酒田特別支援学校高等部生徒による作業製品の販売

☎ 34-2026

## まちかど健康チェック

日時／2月24日(金)

午後2時～3時

場所／稲川まちづくりセンター

内容／血圧、体脂肪・内臓脂肪、血管年齢、脳年齢の測定

費用／無料

申込み／不要

※参加される方はマスクの着用をお願いいたします。

☎ 26-6631

## 4機関合同公務員職場紹介 「正義のヒーロー大集合！」

「見て」「触れて」「体験して」をコンセプトに、日夜あらゆる災害、危険から地域を守る公務員の

仕事を分かりやすくお伝えします。是非お越しください。(警察、消防、海保、自衛隊の合同職場紹介です)

対象／中学生、高校生、大学生、社会人

日時／2月25日(土)

午後1時～4時

場所／酒田市武道館

申込締切／2月22日(水)

午後5時

☎ 27-3532

## 第1回 さんゆう杯 自作そりレース

日時／2月19日(日)

午前10時～午後1時

場所／三ノ俣 さんゆう

内容／自作のそりを持参し、専用コースを滑ります。

タイムとデザインの総合判断で優勝者を1名表彰します。

段ボールや肥料袋などでも可。スキー板やボードの使用は不可。

参加料／無料

※お昼ご飯はさんゆうのメニューを食べていただきます(有料)

定員／20名程度「16日(木)締切、但し定員になり次第締切り」

☎ 72-4500

鳥海はるか農園 丸藤

## 「カーボンニュートラルを軸にした 地域デザイン」シンポジウム

日時／2月17日(金)

午後3時～5時

## 雇用の広場

社会福祉法人 遊佐厚生会	
職種・人数	看護員(正職員) 若干名 59歳以下介護員(契約職員) 若干名
資格要件	・不問 但し、普通自動車免許必須 ・看護員は、看護師又は、准看護師資格が必要
業務内容	施設利用者の日常介護、看護
給与待遇	遊佐厚生会「職員給与支給規程」による(各種手当有り)
賞与	年2回(令和4年度正職員4.25ヶ月、契約職員2.6ヶ月)
休日休暇	週休2日制(シフトによる)、 夏季休暇、年末・年始休暇、 (令和4年度年間休日数125日)
福利厚生	健康保険、厚生年金、雇用保険、 労災保険、財形、定期健康診断、育児 休暇・介護休暇等
勤務地	社会福祉法人遊佐厚生会が経営する 施設(障がい者支援施設月光園、特別 養護老人ホームゆうすい、特別養護 老人ホームにしだての内いずれか)
提出書類	①受験申込書 ②履歴書 ③有資格証明書写し (①②は遊佐厚生会ホームページ www.yuzakouseikai.or.jpより ダウンロード可)
締切	採用者決定次第締切
試験内容	面接試験(応募者と話し合いの上設 定いたします)
採用予定日	面接後決定いたします
☎	社会福祉法人 遊佐厚生会 法人本部事務局(月光園内) 担当:佐藤 ☎72-5611

遊佐町総合交流促進施設株式会社	
募集職種	正社員
就業施設・人員	○ホール係(1名) 鳥海温泉 遊楽里 ○施設運営全般(1名) しらい自然館・西浜コテージ村 ・さんゆうのいずれか ○オンライン販売事業(1名) →部署 経営企画部 EC企画係 (仕事内容:インターネット販売全般に関わるお 仕事です。令和4年4月にスタートしたばかりの新 たな部署です。興味のある方、大歓迎です!)
就業施設・人員	○設備管理(1名) →部署 経営企画部 施設管理係 (仕事内容:当社全9施設の設備関係の管理 に関わるお仕事です。資格等は必要なし。)
雇用期間	定めなし(試用期間3カ月)
応募要件	※未経験でも大歓迎。 丁寧に指導いたします。
待遇	月額147,744円～159,600円 (通勤手当、時間外手当除く) 賞与あり(前年実績2か月分)、 制服貸与
加入保険	社会保険完備(厚生・健康・雇 用・労災保険)退職金あり
就業時間	変形労働時間制(1年単位) 休憩時間1時間 各施設の年間カレンダーに 基づき、シフト制となります。
休日	年間公休105日
必要書類	履歴書(写真貼付)
選考方法	履歴書を経営企画部総務課(道の 駅鳥海ふらっと内)まで提出(郵 送可)して下さい。履歴書選考の 上、本人にご連絡致します。
応募締切	2月20日(月)
☎	経営企画部 石垣又は佐藤 ☎71-7022
募集職種	パート
就業施設・人員	○ホール係(1～2名) 鳥海温泉 遊楽里 ○簡単な調理補助(1名) 道の駅鳥海ふらっと
雇用期間	一回の契約が最長6カ月 (更新あり得る)
応募要件	※未経験でも大歓迎。 丁寧に指導いたします。
待遇	時給855円 (夜間20:00～22:00及び 早朝06:00～08:00は時給955円) 賞与あり、制服貸与、正社員登用 制度あり
加入保険	労災保険(雇用条件によっては雇 用保険、社会保険あり)
就業時間	シフト制となります。 【鳥海温泉 遊楽里】 ① 6:00～21:00の間の 8時間程度 ② 16:30～21:00の間の 4時間程度 【道の駅鳥海ふらっと】 ③ 8:00～18:00の間の 8時間
休日	①及び② 月10～15日位 ③ 月8～10日位
必要書類	履歴書(写真貼付)
選考方法	履歴書を経営企画部総務課(道の 駅鳥海ふらっと内)まで提出(郵 送可)して下さい。履歴書選考の 上、本人にご連絡致します。
応募締切	2月20日(月)
☎	経営企画部 石垣又は佐藤 ☎71-7022

# YUZA INFORMATION

- ▼ **場所** / 酒田市公益研修センター 公益ホール（東北公益文科大酒田キャンパス）
- ▼ **内容** / 第1部 基調講演、第2部 パネルディスカッション
- ▼ **基調講演講師** / 山形県総務部長・財務省財務総合政策研究所 客員研究員 / 小林剛也 氏
- ▼ **定員** / 先着500名
- ▼ **費用** / 無料
- ▼ **申・團** / 同大学地域 共創センター
- ▼ **電話** / 41-111-5
- ▼ **申込QR** 
- ▼ **飽海地区労働者福祉協議会 勤労者無料法律相談**
- ▼ **日時** / 2月24日(金) 午後3時～7時
- ▼ **場所** / 東北労働金庫酒田支店（酒田市千石町1-12-30）
- ▼ **対象** / 酒田、飽海地域に居住またはお勤めの方
- ▼ **定員** / 事前予約制（先着8名）
- ▼ **対応弁護士** / 東海林 正樹 氏
- ▼ **申込期間** / 2月22日(水)まで
- ▼ **※定員** / になり次第、受付終了とします。
- ▼ **申・團** / 東北労働金庫酒田支店
- ▼ **電話** / 22-10321
- ▼ **就労生活ダイヤル 集中相談会**
- ▼ **実施機関** / 県求職者総合支援センター
- ▼ **期間** / 2月28日(火)～3月3日(金)
- ▼ **相談対応時間** / 午前10時～午後5時
- ▼ **相談内容** / 就労や生活・住まいに関する悩み・不安・困りごと
- ▼ **相談方法** / 電話相談（事前申込不要）

- ▼ **電話番号** / 0800-800-7867（フリーダイヤル）
- ▼ **相談料** / 無料
- ▼ **申・團** / 県産業労働部雇用・産業人材育成課
- ▼ **電話** / 023-630-2711
- ▼ **第18回第6師団音楽まつり**
- ▼ **日時** / 2月23日(木・祝)
- ▼ **第1回公演** / 午前10時30分開演（午前9時30分開場）
- ▼ **第2回公演** / 午後2時30分開演（午後1時30分開場）
- ▼ **場所** / 天童市市民文化会館
- ▼ **出演** / 第6音楽隊、第6師団らっぱ隊、第20普通科連隊（花笠踊り）、第2施設団（船岡さくら太鼓）
- ▼ **その他** / ①入場無料
- ▼ **②応募** / ①応募は「第6師団」で検索して応募要領に従って送信
- ▼ **③往復** / がきは、住所・氏名・年齢・希望人数（はがき1枚で2名様まで）希望公演（1回公演・2回公演・どちらでも）・電話番号を記入して投函（はがきの料金を注意）
- ▼ **④応募要領** / の詳細は、ポスター・チラシ、第6師団ホームページに掲載
- ▼ **⑤応募締切** / は、2月6日(月)「当日消印有効」
- ▼ **⑥ご来場** / の際は、新型コロナウイルス感染症の感染防止のための対策にご協力ください。
- ▼ **申・團** / 陸上自衛隊第6師団司令部 総務課広報班
- ▼ **電話** / 0237-48-1151

## 広域情報 コーナー はんこたんな

### 黒森歌舞伎正月公演

酒田

- **日時** / 2月15日(水)、17日(金) 午前10時～午後4時頃
- **場所** / 黒森日枝神社境内
- **演目** / [午前10時～] 少年太鼓、神事、神楽、三番叟 [正午～] 少年歌舞伎「青砥稿花紅彩画」より稲瀬川勢揃いの場 [午後1時～4時頃] 本狂言「昔談柄三莊太夫」より丹後の国南山の場、三莊太夫屋敷の場
- **費用** / 無料
- **その他** /
  - ・無料駐車場があります。係員の指示に従ってください。
  - ・屋外のため、防寒対策が必要です。
  - ・特製弁当を販売します（1千円。予約不要）。
  - ・有料ます席もあります（1ます4人分で1万円。特製弁当、演目の解説冊子、ひざかけ、湯たんぽ付き。1日8ます限定）。ます席の予約は2月3日(金)～黒森コミセンへ（☎92-2255）
- **申・團** / 酒田市社会教育文化課内黒森歌舞伎保存会事務局 ☎24-2994

### 黒森歌舞伎酒田公演

酒田

- **日時** / 3月5日(日) 正午～午後4時30分頃
- **場所** / 希望ホール
- **演目** / [正午～] 少年太鼓 [午後0時30分～] 少年歌舞伎「青砥稿花紅彩画」より稲瀬川勢揃いの場 [午後1時30分～4時30分頃] 本狂言「昔談柄三莊太夫」より丹後の国南山の場、三莊太夫屋敷の場
- **チケット料金(全席自由)** / 前売り500円、当日700円
- **チケット取り扱い** / 2月3日(金)～酒田市総合文化センター、酒田市役所地下売店、希望ホール、八幡タウンセンター、松山総合支所、平田総合支所、黒森コミセン
- **申・團** / 酒田市社会教育文化課内黒森歌舞伎保存会事務局 ☎24-2994

### 月山あさひ雪まつり

鶴岡

- **日時** / 2月19日(日) 午前10時～午後2時
- **場所** / 湯殿山スキー場
- **内容** / あさひ屋台村、雪山スノースライダー、雪んこちゃんに大変身（費用：200円）等
- **申・團** / 鶴岡市朝日庁舎産業建設課内「同まつり実行委員会」事務局 ☎0235-53-2120

### 庄内町の小さな旅④

庄内

#### 「はじめてのスノートレッキングin北月山荘」

- 初心者向けの雪山トレッキング開催！北月山荘の入浴、月うさぎ御膳の昼食付きです。（イベント限定お子様ランチも対応可能）スノーシューをはいて、美しい雪景色を見に出かけませんか？
- **日時** / 2月18日(土) 午前9時～午後1時 予備日 2月25日(日)
  - **集合** / 月の沢温泉北月山荘
  - **定員** / 先着20名
  - **費用** / 大人2,000円、小学生1,000円
  - **持ち物** / スノーウェア、スノーブーツ、飲み物、入浴道具
  - **申・團** / 庄内町観光協会 ☎42-2922

### 2023年 菜の花むすめ募集

三川

- 三川町観光協会では、三川町と庄内地方のPRなどのお手伝いをしていただく「菜の花むすめ」を募集しています。自薦、他薦は問いません。明るく笑顔あふれる方の応募をお待ちしています。
- **応募資格** / 庄内地方在住の18歳以上の女性（高校生不可）GW期間中に開催する菜の花まつりに参加可能な方
  - **活動内容** / 菜の花まつり撮影会でのモデル、イベントやキャンペーンでの観光PRや補助的業務（年3回程度）※謝礼、副賞あり。
  - **募集人数** / 2～3人
  - **任期** / 4月15日(土)～1年間
  - **申込締切** / 3月20日(月)【郵送の場合当日消印有効】
  - **応募フォーム** / URL : <https://logoform.jp/f/NkABK>
  - **申・團** / 三川町観光協会 ☎0235-66-4656



応募フォームはこちら

日	曜日	時間	事項
7	火		町民体育館一般開放日(1階児童高齢者体育館・トレセン)
11	土・祝		建国記念日
		9:30~	町民スキー大会(三ノ俣スキー場)
19	日	8:30~	第51回遊佐町卓球選手権大会(町体)
21	火		町民体育館一般開放日(1階児童高齢者体育館・トレセン)
23	木・祝		天皇誕生日

トレーニングルーム相談日 町民体育館 2月1日(水)・8日(水)・18日(土) 18:30~19:30  
 農業者トレーニングセンター 2月22日(水) 18:30~19:30

※参加希望の方は、18:20まで町民体育館2階事務室で受付を済ませてください。

### 遊佐 月に一度の買い物支援「ちょっこり応援隊」

令和2年12月から活動を開始した「ちょっこり応援隊」買い物支援。遊佐地区にお住まいの65歳以上の一人暮らし、65歳以上のみで構成される世帯を対象に買い物のお手伝いをしています。現在買い物支援利用登録者は10名、ちょっこり応援隊登録者は12名です。買い物する場所は、エルパとムサシで、買い物時間は1時間くらいです。毎回、申込者の家まで送迎しています。



車いすに買い物カゴを取り付けて「便利だの〜」

12月28日の買い物支援には申込者5名、ちょっこり応援隊6名と保健師さんが参加しました。参加者は年末の準備のため買い物メモを持って、黒豆、かまぼこなどをちょっこり応援隊との会話を楽しみながらゆっくり買い物をしていました。1時間が短く感じるほどでした。参加者は、「まだの」と声をかけ合い、月に一度の買い物を楽しみにしていました。

次回は、2月22日(水)13時、3月22日(水)13時。

● 囃 / 遊佐地域づくり協議会 ☎72-2120

# 学びの広場

## 休館日のご案内

旧青山本邸 ☎75-3145  
6日(月)・13日(月)・20日(月)・27日(月)

町民体育館 ☎72-5454  
13日(月)・27日(月)

総合福祉センター ☎72-4715  
土日・祝日はお休みです。  
※介護保険の事務所は営業しています。

あぼん西浜 ☎77-3333  
13日(月)~20日(月)  
※男女浴室設備改修工事のため

## まち協インフォメーション



社会福祉協議会の車で送迎



## 文芸遊佐

\*今月は短歌です

### 短歌 遊佐町短歌会

自転車に東北一周の友帰る  
土産ばなしは明日ゆっくり

前田 伸一

信長も眺めただろうか  
赤き月一期一会の宇宙の不思議

佐藤喜和子

天日干しの稲杭ずらりと並び立つ  
初冠雪の鳥海光る

池田 久

アルデバランの東の空に探す夕べ  
オリオン星座窓辺に近し

池田恵美子

コンバイン無人のままに稲刈りす  
AI任せに紫煙くゆらす

石川 幸子

電柱の長き影踏み上りたる  
思ひに見上ぐあくまで高空

秋保 嘉子

限りなく白を抱ける秋明菊  
ゆるゆる風と蜻蛉とコラボ

富樫八重美

鳥海山の朝焼けの光は松原を越えて  
畑の農夫をつつむ

菅原 功

病院の認知度検査を受けながら  
九十四歳母すまし顔

荒川千恵子

草色の褪する櫓田ありのまま  
空にひらきて白鳥を待つ

佐藤 幹夫

\*来月号の掲載は俳句となります。  
ご投稿お待ちしております。

# エコすまいる通信

## 広報板

### 令和4年度省エネとリサイクル川柳・ 標語コンクール受賞作品を発表します！

エコすまいる・ゆぎでは、省エネルギーに対する理解と関心を深め、環境学習に役立てるとともに、積極的に省エネ活動を行う意欲を高めるため、町内の小学生を対象に、川柳・標語コンクールを行いました。

今年度は115作品のご応募をいただき、審査会で選考した結果、以下の作品が受賞しました。

#### ★省エネ標語部門

##### ●最優秀：1点

蕨岡小学校 1年 佐藤 碧波  
「スイッチオフ ちきゅうのおねつ さまそうよ」

##### ●優秀：2点

藤崎小学校 5年 土門 依満莉  
「せん風機 わたしの指が 五まい羽」  
遊佐小学校 3年 鈴木 健心  
「太よう光 あつめて電気が ピッカピカ」

##### ●入選：5点

蕨岡小学校 4年 大場 結花  
「地球のために私が出ること せつ電せつ水」  
蕨岡小学校 5年 仲鉢 陸人  
「毎日の節電せつすい 母えがお」  
藤崎小学校 4年 土門 薫奈  
「小さなことから省エネ活動 CO<sub>2</sub>をへらそう」  
遊佐小学校 5年 土門 凪  
「森林を 増やして空気を 清らかに」  
遊佐小学校 6年 中山 斗真  
「おくれるな！SDGsの波に乗れ」

#### ★リサイクル標語部門

##### ●最優秀：1点

藤崎小学校 4年 菅原 花  
「考えよう 私に出来る SDGs」

##### ●優秀：2点

藤崎小学校 6年 菅原 湊  
「もうすてる？これはまだまだつかえるよ」  
遊佐小学校 4年 佐藤 夢栞  
「リサイクル 新しい物に大変身」

##### ●入選：5点

蕨岡小学校 3年 池田 海人  
「川、山、海を大切に」  
蕨岡小学校 6年 池田 風実  
「リサイクル 暮らしにつながる エネルギー」  
藤崎小学校 4年 尾山 琉成  
「身につけよう リデュース リユース リサイクル」  
遊佐小学校 1年 小松 薫  
「ごみじゃない おもちゃつくれば たからもの」  
遊佐小学校 6年 小松 麗亜  
「繰り返し 使えるように 心がけ」

#### 12月の家庭ごみの収集量

(単位: t)

ごみの種類	4年度 (A)	3年度 (B)	増減 (A-B)
もやすごみ	190.31	205.73	△15.42
資源ごみ	10.40	11.11	△0.71
埋立ごみ	4.28	4.83	△0.55
ペットボトル	2.75	2.76	△0.01
水銀ごみ	1.03	0.97	0.06

※ごみの量は、酒田地区広域行政組合に搬入している量です

#### ★省エネ川柳部門

##### ●最優秀：1点

遊佐小学校 3年 祢津 新  
「グリーンカーテン 緑の風が すずしいな」

##### ●優秀：2点

藤崎小学校 6年 國分 いつみ  
「夏の夜 すずしいならば まど開こう」  
藤崎小学校 6年 藤田 夢叶  
「限りある 資源をつなごう 未来へと」

##### ●入選：5点

蕨岡小学校 2年 仲鉢 晴人  
「ぼくとうばん でん気オンオフ みまもるよ」  
蕨岡小学校 4年 土門 慎音  
「だれのため いらないでんき けてよね」  
遊佐小学校 2年 小松 莉奈  
「でんきけし ほしぞらながめ ねがいごと」  
遊佐小学校 2年 菅原 千尋  
「もったいない もったいない  
おかさんの口ぐせ もったいない」  
遊佐小学校 5年 板垣 心羽  
「今年の夏は 節電意識に スイッチオン」

#### ★リサイクル川柳部門

##### ●最優秀：1点

蕨岡小学校 3年 今野 維人  
「まだ使える その気持ちが リサイクル」

##### ●優秀：2点

藤崎小学校 6年 齋藤 由芙里  
「アイデアで 笑顔あふれる おくりもの」  
遊佐小学校 4年 中山 來斗  
「リサイクル いらないものも あたらしく」

##### ●入選：5点

蕨岡小学校 1年 那須 旭  
「すてないで ちきゅうをごみに しないでね」  
蕨岡小学校 6年 池田 海紗希  
「リサイクル 協力しようよ 未来のために」  
藤崎小学校 6年 高橋 悠希  
「リサイクル ゴミの出し方 再確にん」  
遊佐小学校 4年 菅原 和真  
「リサイクル かさ分かいして 楽しいな」  
遊佐小学校 4年 六本木 りみ  
「リサイクル いつもきれいな 遊佐町だ」

●問／地域生活課環境係 ☎72-5881



●健康福祉課健康支援係  
☎72-4111(平日8:30~17:15)

●庄内保健所地域保険福祉係  
☎0235-66-4931(平日8:30~17:15)

●山形いのちの電話  
☎023-646-4343(13:00~22:00年中無休)

地域と共に育つ子どもたち

遊佐保育園 主任保育士 橋本直子

遊佐保育園は、近隣に老人ホームや介護施設、高校などがあり、以前から交流を深めてきました。季節の行事で訪問したり、一緒に運動会や芋ほり、毎月の誕生会も行っていました。近年はコロナ禍ということではとんどの行き来をひかえており、寂しく思っています。園内の行事が中止になったり園外の発表の機会も減り、子どもたちの頑張りを見ていただくことができずにとても残念です。

散歩に行った時の一場面です。保育園周辺の田んぼ道を行くと老人ホームの裏に通りがかり、見かけてくれるとおじいちゃんおばあちゃんが窓から顔を出し声を掛けてくれます。子どもたちも嬉しそうに応えます。とても微笑ましいやりとりです。また、町中で地域の方に出会うと、挨拶だけでなく、自然に声を掛けている姿も見られます。

「なにしているの?」「どこにいくの?」

急な質問にも丁寧に応えてくれる

方がほとんどで、そして必ずと言っていいほど「いいこだの〜。」「げんきだの〜。」と、見送ってくれます。

公共の場で自由に過ごすことが難しくなっているという情報も聞かれる中、子どもたちがのびのびとあそび、さまざまな経験ができるのは、地域の方々の理解と協力があったからこそだと感謝しています。地域に見守られ、温かい愛情の中で社会性、思いやりなど、人とかかわる力が豊かに育ってほしいと願っています。

コロナが収束し、地域との交流が再開する日を心待ちにしています。



2月の各種相談

- 行政相談【西遊佐まちづくりセンター 会議室 15(水) 午後1時~3時】  
相談員/菅原 三康・佐藤 正子  
☎/総務課総務係 ☎72-3311

健康カレンダー

期日	事業名	対象
2/8(水)	3歳児健診	令和元年8月~9月生まれの方
2/21(火)	2歳6か月児歯科健診	令和2年4月~6月生まれの方
2/24(金)	3~4か月児健診	令和4年10月~11月生まれの方
3/8(水)	9~10か月児育児相談	令和4年5月~6月生まれの方

- ※幼児の健診においての際は歯みがきをすませ、歯ブラシをご持参ください。
- ※受付時間等の詳細は個別の案内を参照してください。
- ※状況により健診日が変更になる場合があります。
- ※母子健康手帳の交付について
  - ・母子健康手帳は妊娠11週までに交付を受けましょう。
  - ・母子健康手帳の交付(妊娠届)は、毎週月曜日13時30分~15時に行います。
  - ・月曜日に都合がつかない方は、事前にお電話をください。
  - ・印鑑、マイナンバーがわかるもの(マイナンバーカードまたは通知カード)、運転免許証をお持ちください。

包括支援センターだより

「ゆうすいカフェ」☕のご案内

ゆうすいカフェを開店致します。皆様のご参加をお待ちしています。

- カフェ開店日
  - 2月14日(火) 栄養士による美味しい食生活のお話
  - 3月14日(火) “ジョサネ棒”を使用した体操のお話
- 開店時間 午後2時~4時
- 開店場所 遊佐町老人福祉センター和室  
(遊佐町社会福祉協議会)  
※今年度は場所が変更となります。お間違いないようにお願いします。
- 参加費 100円
- お願い
  - ・感染症対策のため、体調が悪い方などは参加をご遠慮ください。
  - ・参加の際には、検温、マスク着用にご協力ください。
  - ・状況によっては、開催の変更の可能性もありますのでご不明な点はお問合せください。
- ☎/包括支援センターゆうすい ☎71-2130

## 遊佐町の人口

計／12,796(−24)  
 男／6,124(−15)  
 女／6,672(−9)  
 世帯数／4,934(−8)  
 ※12月末現在( )は前月比

## お誕生おめでとう

12. 2 本間 陽生<sup>はるき</sup>くん 五日町  
 (敏也・奈美子)
12. 5 池田 詩<sup>うた</sup>ちゃん 出戸  
 (健・果歩)
- 12.22 本間 晴<sup>はると</sup>翔くん 南山  
 (翔也・志緒里)

## ご冥福をお祈りします

- 11.30 高橋 彊(82) 菅野上
12. 2 佐藤 壽江子(95) 下当下
12. 2 池田 由美(76) 女鹿
12. 2 鈴木 治(68) 宿町一
12. 5 高橋 禮子(89) 横町三
12. 5 三井 郁子(85) 八日町
12. 7 雞田 精一(72) 平津新田
12. 7 土門 正一(93) 大井
12. 8 伊藤 茂雄(94) 宿町五
12. 9 本間 こつる(90) 白木
12. 9 榊原 ちよ子(91) 平津
- 12.10 佐藤 光男(75) 八日町
- 12.11 宇佐美 和枝(88) 中藤崎
- 12.12 佐藤 章子(96) 中吉出
- 12.12 高橋 喜代女(90) 宿町一
- 12.16 佐々木 功一(64) 十里塚
- 12.17 永田 雄二(95) 五日町
- 12.18 菅原 壽万(71) 藤井
- 12.18 藤田 孝史(75) 北宮田
- 12.19 二瓶 浩生(78) 上藤崎二
- 12.21 阿部 秀夫(91) 石辻
- 12.22 柿崎 幸雄(74) 西浜
- 12.24 本多 佑吉(86) 鳥崎
- 12.28 齋藤 力(63) 西谷地
- 12.31 池田 茂子(90) 谷地上

12月1日～12月31日までの分

※ご家族等から広報掲載の承諾を  
 いただいた方のみ掲載しています

# 子育てカレンダー

# 2月

保育園  
 問・申込先

◎遊佐保育園 ☎72-2248  
 ◎吹浦保育園 ☎77-2031  
 ◎子育て支援センター(子どもセンター内)

◎藤崎保育園 ☎76-2008  
 ◎子どもセンター ☎72-5858  
 ☎72-2809

育児相談(電話・面接) 毎週月曜日～土曜日 9:00～17:00

子どもセンター 開館時間 9:00～11:30 13:30～15:30  
 ※12/29～1/3の年末年始休館を除く全日

時間制限 平日…制限なし 土・日・祝日…1時間程度

人数制限 子ども・大人合わせて30名程度

未就学児、小学生のお子さんとその家族の皆さんであればどなたでもご利用できます。  
 未就学児のおさんは、必ず保護者の付き添いのもと危険のないように遊ばせて下さるようお願い致します。

\*各事業の詳細は支援センター発行の「わくわくめーる」でお知らせしています。

Aコープ吹浦、ツルハ、セイムス、エルパ、図書館などに置いてあります。遊佐町のホームページでも閲覧できます。

## あそびの広場「みんなであそぼう！」

日	曜日	事業	時間	場所	内容	申込締切
3	金	豆まき	10:00～11:00	子どもセンター集会所	季節のうたを歌ったり、ふれ合い遊びをしたり、豆まきあそびをして楽しみましょう。 参加者は9:50までお集まりください。	1/19(木)～2/2(木) 子育て支援センター 未就園児の親子 先着8組

## すくすくクラブ

日	曜日	事業	時間	場所	内容	申込締切
7	火	室内雪あそび	10:00～11:00	子どもセンター集会所	「すくすくクラブ」はサークル活動です。今月は室内で雪あそびをします。	メンバーは随時募集しております。

## らくらく育児講座

日	曜日	事業	時間	場所	内容	申込締切
9	木	すきっぷはるよこいコンサート	10:00～11:00	子どもセンター集会所	すきっぷのお二人を講師に迎え、音楽に合わせて歌ったり体を動かして親子で楽しみましょう。 参加者は9:50までお集まりください。	1/16(月)～2/3(金) 子育て支援センター 未就園児の親子 先着8組

## のびのび広場

日	曜日	事業	時間	場所	内容	申込締切
10	金	のびのび広場	10:00～11:00	子どもセンター幼児室	2歳児以上の身体測定が出来ます。1年間の測定カードを準備しております。	なし

## あそびの広場「つくってみよう」

日	曜日	事業	時間	場所	内容	申込締切
15	水	千代紙雛作り	10:00～11:00	子どもセンター集会所	お家の人と一緒に、ひし餅の形の台紙に千代紙で作ったかわいい男雛と女雛を貼って壁掛け雛を作りましょう。	申込不要 材料がなくなり次第終了となります 先着7組

## 0・1広場

日	曜日	事業	時間	場所	内容	申込締切
17	金	0・1広場	9:30～11:30	子どもセンター集会所	身体測定、離乳食相談もできます。母子手帳とフェイスタオルをお持ちください。また、今年度も助産師さんによる母乳、ミルク相談も行っています。個別のおっぱいケアをご希望の方は事前に予約が必要となります。	おっぱいケアのみ 要予約 (2名様まで) 申込：健康支援係 ☎72-4111

## 来月のセンター事業

日	曜日	事業	時間	場所	内容	申込締切
2	木	おえかき巾着作り	10:00～11:00	子どもセンター集会所	お子さんと一緒に布描き用のクレヨンでおえかきをしてオリジナルの巾着を作りましょう。 参加者は9:50までお集まりください。	2/6(月)～2/24(金) 子育て支援センター 未就園児の親子 先着6名

## 来月のらくらく育児講座

日	曜日	事業	時間	場所	内容	申込締切
3	金	離乳食講座	10:00～11:00	子どもセンター調理室	遊佐町の管理栄養士を講師に、離乳食の始め方や進め方など困っていることを一緒に解決しましょう。対象/現在離乳食を開始しているまたは、これから始める予定の生後4か月～10か月の未就園児の親子 持ち物/エプロン、三角巾 参加者は9:50までお集まりください。	2/6(月)～2/24(金) 子育て支援センター 生後4か月～10か月の未就園児の親子 先着4組

わくわくらんどは2月3日(金)11時頃から始まります。何をするかはお楽しみに！

※コロナウイルス感染症拡大のため三密に留意して活動を行い、また事業によっては募集人数が少なくなっております。ご協力をお願い致します。  
 ※各事業の内容は毎月ゆび広報でお知らせしますが、日程等が変更になる場合もありますので、ご了承ください。



## おえかき だいすき!

藤崎保育園 田地下  
いしがき こはる  
石垣 心桜ちゃん (6歳)

父：博也さん  
母：美香さん

掲載した絵は役場議場前展示スペースに展示しています。

スキー たのしみだな!

## わが家の めんご



父：一馬さん 母：沙織さん

小倉 燿ちゃん(2歳)  
小倉 紬ちゃん(4歳)

いつもたくさん笑顔があります!!

服部興野



### でこの星 Vol.26

山形県のおでこに位置する遊佐町。町には老若男女問わずきらっと光る町民の姿があります。このコーナーではそんな星のような明るさを持った方々を紹介していきます。



小野寺さんは遊佐町を中心に撮影しながらヒップホップを歌う「Back Ally Rats」のメンバーの1人です。石垣さんはそんな小野寺さんのような若き才能に自分の好きなことを一杯やってほしいという思いから自宅を改修してスタジオをつくりました。メンバーは庄内に在住の高校生が5人。休みの日などにスタジオに集まり曲作りに励んでいます。

You tubeの映像を見たことがきっかけで、ヒップホップに夢中になった小野寺さん。今では様々なイベントにゲストとして参加する実力者まで盛り詰めました。

今後はこの活動が次の世代まで繋がってほしいと2人は口を揃えて教えてくれました。町にこういう団体はほとんどありませんが、興味を持っているという人はきつといます。そういった人が気軽にスタジオに遊びに来て、一緒に曲作りや話ができる場にしていきたいそうです。

遊佐町が今より“もっともっと”盛り上がるために、今後も町から音楽情報を発信していく「Back Ally Rats」にぜひご注目ください!

「遊佐町よ 盛り上げれ！」

バカリラ 検索してみてください!

左) 小野寺 宋羽さん (Onodera So (境田))

右) 石垣 洋介さん (Ishigaki Yosuke (野沢))

## 雑感

もう少しで節分の季節がやってきます。子どもたちが鬼退治をする中、大人たちはせっせと恵方巻きの準備をすることかと思ひます。恵方巻きといえば毎年廃棄のニュースが流れ、食品ロスの代表格とも言えるのではないのでしょうか。私自身もコンビニでバイトをしていた頃、「こんなに発注するのか…」と驚いた記憶があります。ただ、1年に1回でも主役になれる日があるって素敵じゃないですか？ 今年も感謝の気持ちをもって食したいと思ひます。



今年の恵方は 南東

広報担当 (優)

## 表紙の 写真

### 令和5年 二十歳のつどい記念式典



1月8日、生涯学習センターにおいて、令和5年二十歳のつどい記念式典が行われました。開催の様子は今号のP2~4で取り上げてますので、ぜひご覧ください。